

- 新たな相模原市教育振興計画の策定状況は、市ホームページでご覧いただけます。

<http://www.city.sagamihara.kanagawa.jp/kurashi/kyouiku/shisaku/1016029.html>



◀QRコード

- 計画に関するご意見・ご質問は、策定状況のページの問い合わせフォームか、下記お問い合わせ先にお寄せください。

- お問い合わせ先 相模原市教育委員会 教育総務室
〒252-5277 相模原市中央区中央2-11-15
TEL : 042-769-8280 FAX : 042-758-9036

新たな相模原市教育振興計画の 策定に向けたシンポジウム

共に育む 未来への力

平成31年3月17日(日) 13:30 ~ 16:00

ソレイユさがみセミナールーム1

主催 相模原市教育委員会



プログラム

開会あいさつ

経過報告

新たな相模原市教育振興計画の検討状況

基調講演

テーマ

一人ひとりのわくわくエンジンが未来をつくる ～子どもの力を引き出すために～

講師 朝山 あつこさん

(認定NPO法人キーパーソン21代表理事)

プロフィール

長男の中学校の学校崩壊がきっかけで、大人も子どもも、自分を活かしていきいきと仕事をして生きていってほしいと願い、平成12年にNPOを設立。

「夢！自分！発見プログラム」*を開発し、学校、企業、行政、大学、PTA等との連携により、「一人ひとりのわくわく」から考えるキャリア教育を全国に展開。

日経WOMAN「ウーマン・オブ・ザ・イヤー2005」クリエイティブ部門受賞。大学における男女共同参画推進プログラム検討委員や、企業のCSR教育プログラムアドバイザー等を務める。

平成29年経済産業省主催キャリア教育アワード中小企業部門最優秀賞を受賞。著書に『ふつうの主婦が見つけたやる気エンジンのかけ方』（高陵社書店）がある。

※「夢！自分！発見プログラム」について

一人ひとりの子どもから、わくわくして動き出さずにいられない原動力「わくわくエンジン」を探し出し、主体性を育むキャリア教育プログラム。



～休憩～

パネルディスカッション

テーマ

未来につながる学びについて ～子どもたちの未来を切り拓く力を育む～

●コーディネーター



酒井 朗さん

(相模原市教育振興計画策定委員会委員長・上智大学総合人間科学部教育学科教授)

お茶の水女子大学、大妻女子大学などを経て、現在は上智大学総合人間科学部教育学科教授。専門は教育社会学、学校臨床社会学。中央教育審議会教員養成部会専門委員、東京都不登校・中途退学対策検討委員会委員などを歴任。平成30年度から相模原市教育振興計画策定委員会委員長を務める。

●パネリスト

朝山あつこさん(認定NPO法人キーパーソン21代表理事)



幡野 泉さん(アイケーブリッジ外語学院代表取締役)

大学卒業後、大手百貨店に就職し、趣味で韓国語の学習を開始。百貨店を退職後、韓国に留学し、留学中に「第33回外国人韓国語雄弁大会」にて最優秀賞・文化観光部長官賞受賞。帰国後、韓国大手商船会社日本総代理店勤務を経て、(有)アイ・ケー・ブリッジを設立。ビジネス韓国語を中心とした講座運営を開始。中国語講座開講をきっかけに中国語の学習を始め、第32回全日本中国語スピーチコンテスト第2位。「中国語ラジオパーソナリティコンテスト2016」において「会場賞」受賞。小学校6年生と4年生の二児の母。



神谷 昌義さん(相模原市立小中学校PTA連絡協議会会長)

高校を中退しコックを目指すのが、バイク事故で諦める。大検合格後、オーストラリアで日本語教師を経験し、帰国後、ホストでNo.1になる。21歳でオハイオ州立ライオンズ大学日本校入学。アルバイト先でスカウトされ就職し、その後、上場企業を経て、コンサルタント会社の役員に就任。30歳の頃、コーチングを独学で学び始める。35歳でコンサルタント会社を退職し、MLC認定プロコーチとしてデビュー。43歳で(株)LEH～Life Enjoy Happiness～を設立し、代表に就任。平成30年度から相模原市立小中学校PTA連絡協議会会長を務める。



野村 謙一(相模原市教育委員会教育長)

昭和55年相模原市役所に入庁。平成21年企画財政局企画部担当部長(政令指定都市担当)、平成22年南区役所区長、平成25年都市建設局長に就任。平成28年3月に退職後、同年10月から現職を務める。